

NYマーケットレポート (2020年10月29日)

2020年10月29日 (木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	23,331.94	-86.57	-1.37%
ハンセン指数	24,586.60	-122.20	-12.78%
上海総合	3,272.73	+3.49	7.30%
韓国総合	2,326.67	-18.59	5.87%
豪ASX200	5,960.30	-97.44	-10.83%
シンガポールST	2,450.68	-32.80	-23.96%
インドSENSEX	39,749.85	-172.61	-3.65%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	104.63	104.73	104.03
EUR/JPY	122.15	122.88	121.90
GBP/JPY	135.26	135.95	134.65
AUD/JPY	73.60	73.86	73.14
EUR/USD	1.1675	1.1759	1.1650
BRL/JPY	18.228	18.333	18.117
RUB/JPY	1.334	1.340	1.316

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	5,581.75	-1.05	-26.00%
仏CAC40	4,569.67	-1.45	-23.56%
独DAX	11,598.07	+37.56	-12.46%
スペインIBX35	6,411.80	-62.60	-32.86%
イタリアFTSE MIB	17,872.28	-25.51	-23.97%
トルコ・イスタンブール100	休場		#VALUE!
ロシアRTS	1,078.96	+0.67	-30.34%
南ア全株指数	51,896.97	-411.17	-9.09%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1868.00	-11.20	22.64%
NY 原油	36.17	-1.22	-40.76%
CBOTコーン	398.50	-3.00	2.77%
CRB指数	144.809	-1.853	-22.06%
ドル指数先物	93.955	+0.550	-2.53%
VIX指数	37.59	-2.69	172.79%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26,659.11	+139.16	-6.59%
S&P500	3,310.11	+39.08	2.46%
NASDAQ	11,185.59	+180.72	24.66%
南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	15,670.70	+84.13	-8.16%
メキシコ・ボルサ指数	36,801.38	-592.34	-15.48%
ブラジル・ボベスパ指数	96,582.16	+1213.40	-16.48%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin (先物・期近)	13475	13235
Ripple (BSTP)	0.245	0.245
Ethereum (BSTP)	388.96	385.90
Bitcoin Cash	268.75	271.49

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	0.821%	0.788%
ニュージーランド10年債	0.531%	0.521%
日本国債利回り		
2年債	-0.120%	-0.131%
10年債	0.032%	0.025%
30年債	0.634%	0.633%

10/30 経済指標スケジュール

08:30 【日本】10月消費者物価指数
08:30 【日本】9月失業率・9月有効求人倍率
08:30 【日本】9月鉱工業生産
09:30 【オーストラリア】3Q生産者物価指数
13:00 【日本】8月自動車生産
13:00 【日本】9月住宅着工戸数・9月建設工事受注
15:30 【フランス】3Q GDP
15:30 【フランス】9月消費者支出
16:00 【ドイツ】3Q GDP
16:00 【ドイツ】9月小売売上高指数
16:00 【トルコ】9月貿易収支
16:30 【スイス】9月実質小売売上高
16:45 【フランス】10月消費者物価指数
17:30 【香港】3Q GDP
19:00 【欧州】10月消費者物価指数
19:00 【欧州】3Q GDP
19:00 【欧州】9月失業率
21:00 【南アフリカ】9月貿易収支・9月財政収支
21:30 【米国】9月個人所得・9月個人支出
21:30 【米国】9月PCEデフレター
21:30 【米国】9月PCEコア・デフレター
21:30 【米国】3Q雇用コスト指数
21:30 【カナダ】8月GDP
21:30 【カナダ】9月原料価格指数
21:30 【カナダ】9月鉱工業製品価格
22:45 【米国】10月シカゴ購買部協会景気指数
23:00 【米国】10月ミシガン大学消費者信頼感指数

*一部暫定値

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.636%	-0.625%
英国 10年債	0.221%	0.213%
フランス 10年債	-0.350%	-0.330%
イタリア 10年債	0.690%	0.770%
スペイン 10年債	0.130%	0.180%
米国債利回り		
2年債	0.147%	0.147%
10年債	0.823%	0.771%
30年債	1.602%	1.554%

10/30 主要会議・講演・その他予定

- ・米企業決算 (第3四半期) エクソンモービルなど
- ・米国冬時間 (11/1~)

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

主要な欧州経済指標の結果

欧州 中銀政策金利 0.00%（予想 0.00%・前回 0.00%）

欧州 中銀上限政策金利[限界貸出金利] 0.25%（予想 0.25%・前回 0.25%）

欧州 中銀下限政策金利[中銀預金金利] -0.50%（予想 -0.50%・前回 -0.50%）

ラガルド ECB 総裁の会見での主な発言

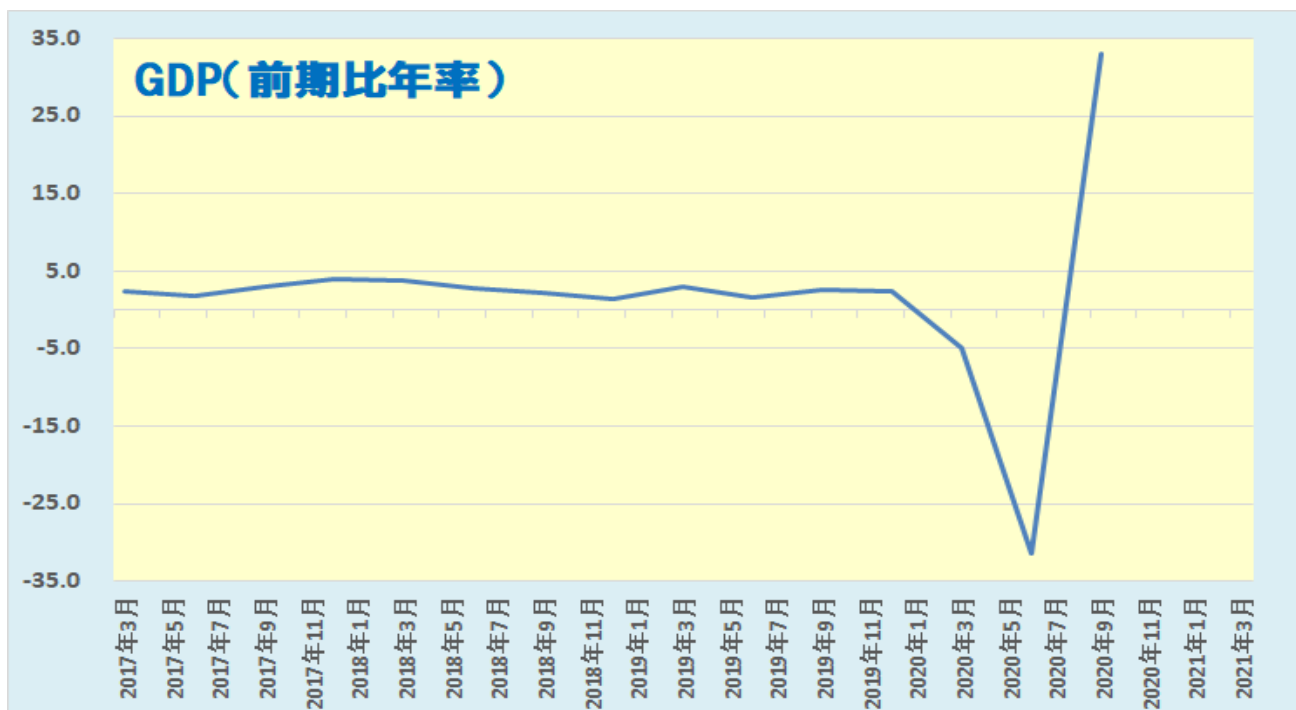
- ・ 今回の会合、政策措置の変更は全く議論しなかった
- ・ 景気回復の勢いは予想以上に早く失速した
- ・ 12 月会合であらゆる手段を検討する
- ・ 全員が行動を起こす必要性で一致

主要な米経済指標の結果

3Q GDP（前期比年率） 33.1%（予想 31.8%・前回 -31.4%）

3Q 個人消費（前期比） 40.7%（予想 38.7%・前回 -33.2%）

7-9 月期の米 GDP 速報値は、過去最大の下げ幅だった 4-6 月期から大幅上昇となった。さらに、GDP の約 7 割を占める個人消費も過去最大の伸びとなった。新型コロナウイルスの感染拡大で停止していた経済活動の再開が広がったことに加え、現金給付などの支援策の影響で消費者心理が改善した。

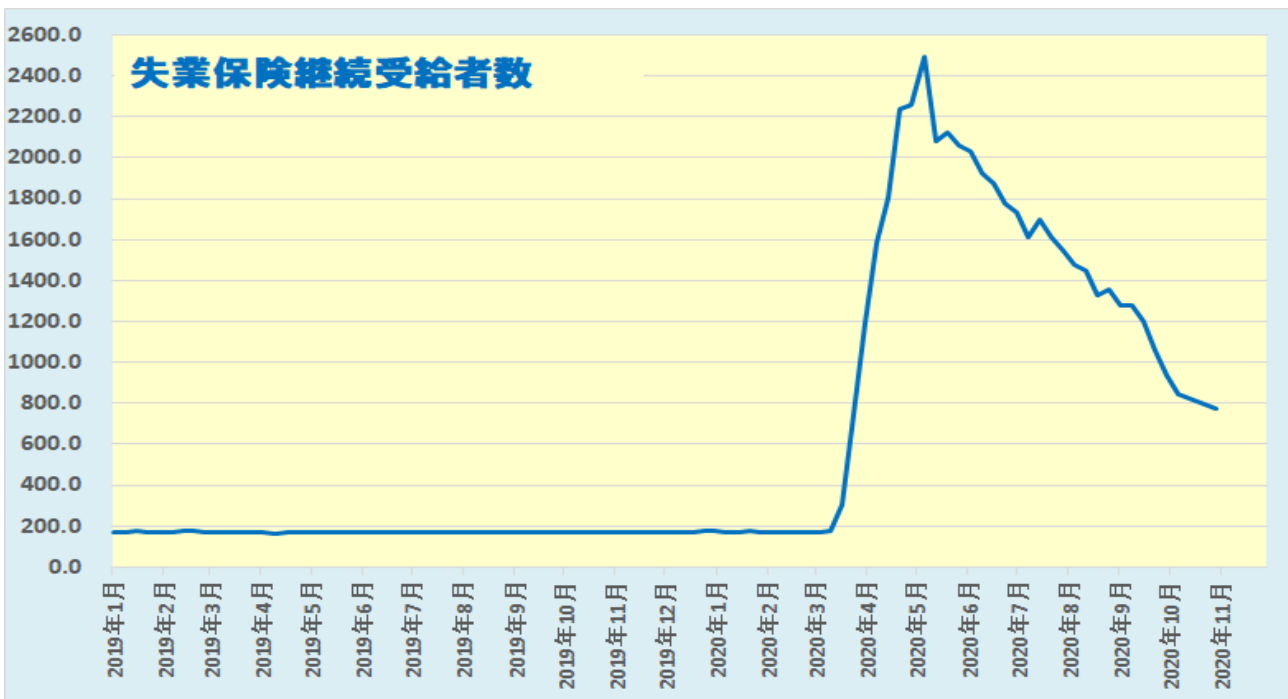
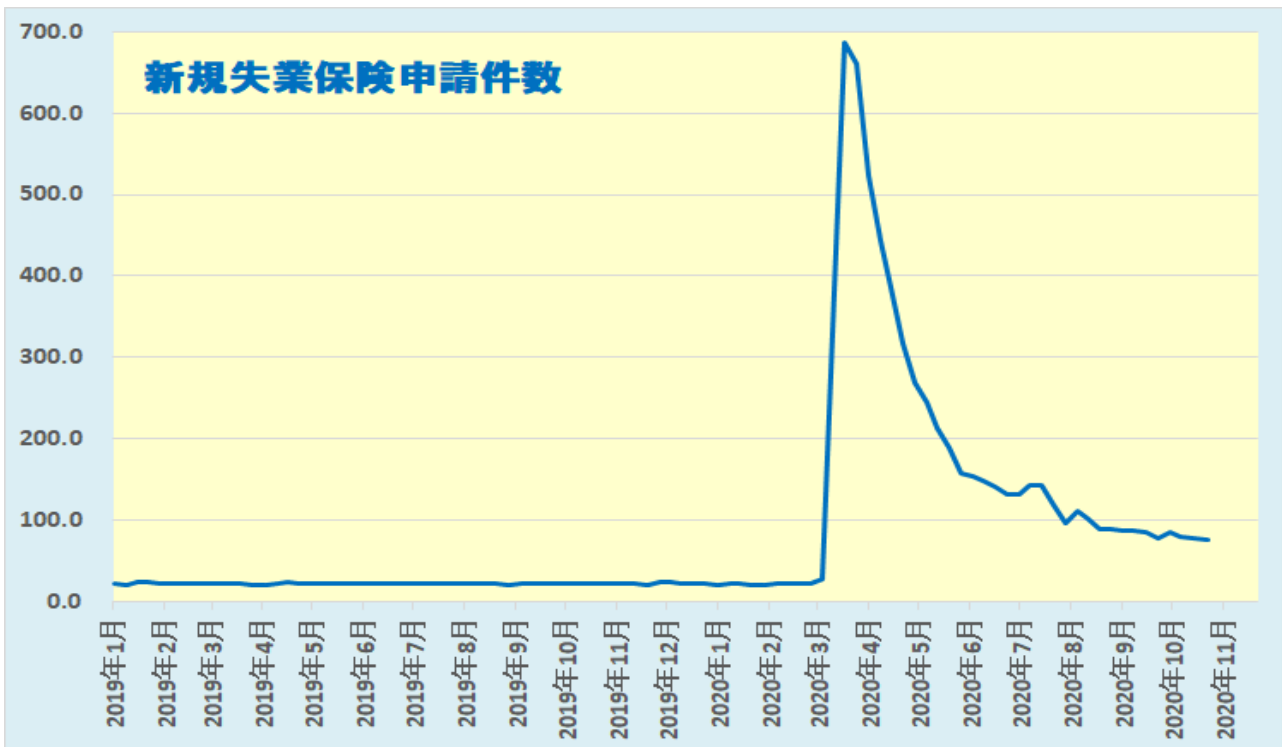


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 75.1 万件（予想 78.0 万件・前回 78.7 万件⇒79.1 万件）

失業保険継続受給者数 775.6 万人（予想 780.0 万人・前回 837.3 万人⇒846.5 万人）

米新規失業保険申請件数（10/24 までの週）は予想以上の減少となったものの、依然として労働市場は緩やかな回復基調であることが示唆された。一方、失業保険継続受給者数（10/17 までの週）も 5 週連続で減少となった。

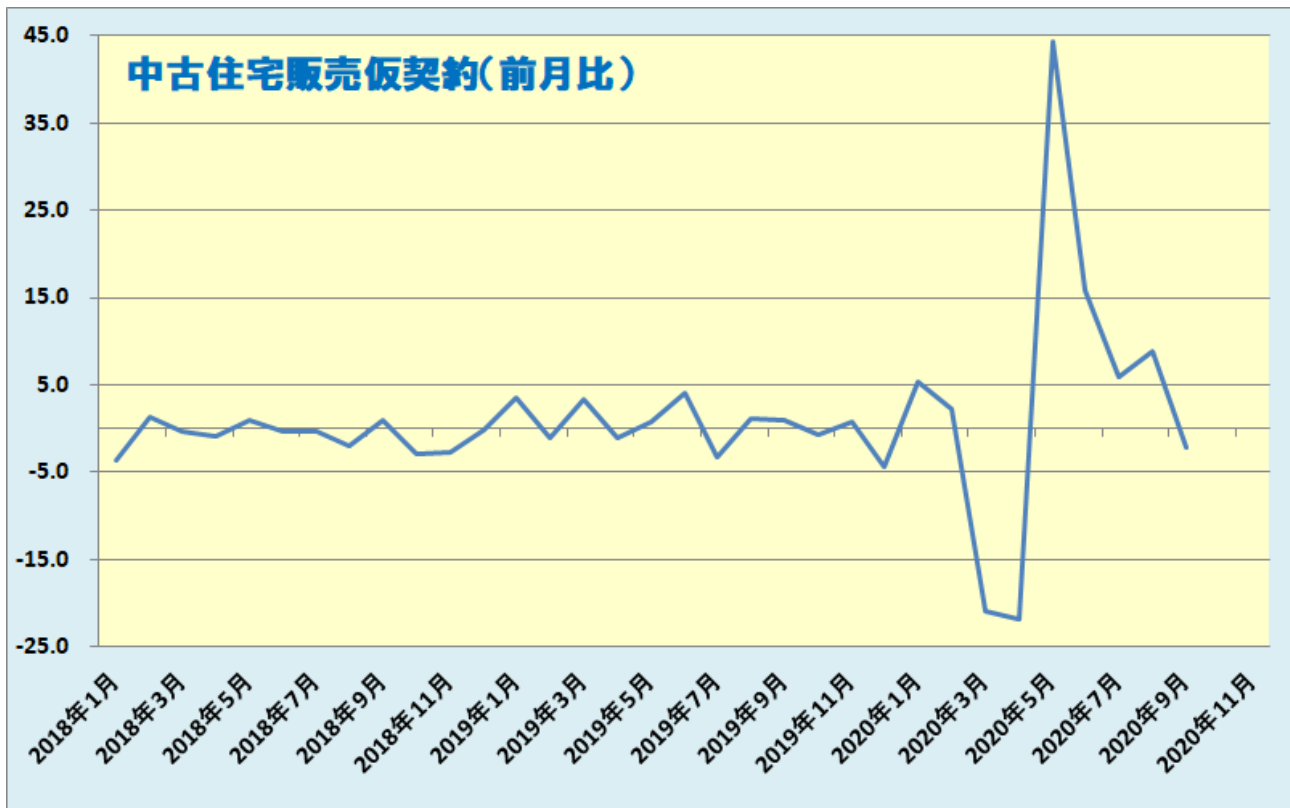


データを基に SBILM が作成

9月中古住宅販売仮契約（前月比） -2.2%（予想 3.0%・前回 8.8%）

9月中古住宅販売仮契約（前年比） 21.9%（予想 23.0%・前回 20.5%⇒20.6%）

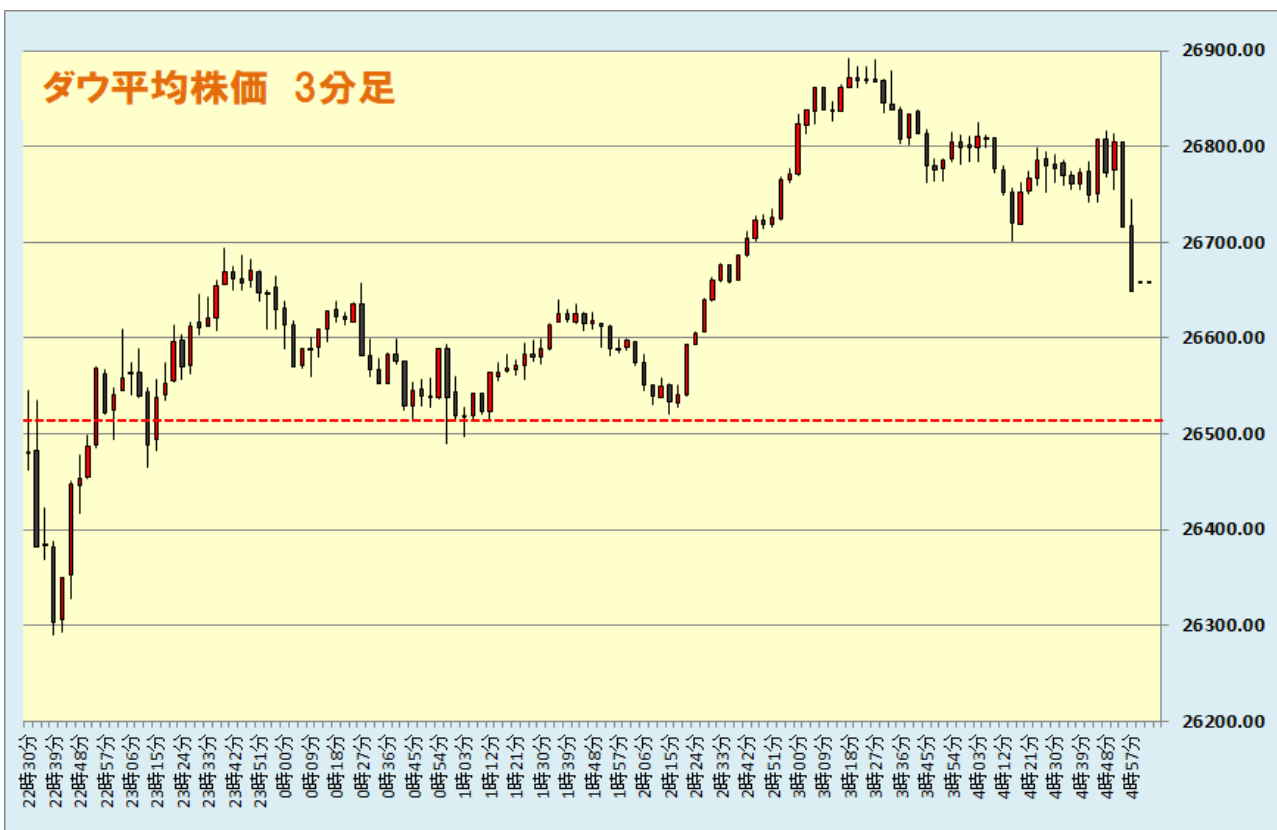
9月の米中古住宅仮契約は、市場予想を下回る結果となり、5ヵ月ぶりのマイナスとなった。前年比も予想を下回る結果となった。地域別では、北東部が+2.0%となったが、中西部は-3.2%、南部は-3.0%、西部は-2.6%となった。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は反発、ダウ平均は 5 営業日ぶりに反発

米株式市場では、新型コロナウイルスの感染が再び拡大したことを背景に、米景気回復の遅れが引き続き懸念され、主要株価指数は序盤から軟調な動きとなった。ただ、第3四半期の米 GDP 速報値が予想以上の伸びとなったことや、米新規失業保険申請件数が2週連続で減少したことが投資家心理を改善させた。さらに、前日の大幅下落の反動での反動で買い戻しの動きもあり、ダウ平均株価は一時前日比 371 ドル高まで上昇するなど、主要株価指数は反発となった。ダウ平均株価は、終盤にやや上げ幅を縮小し、139.16 ドル高(+0.52%)で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、180.72 ポイント高(+1.64%)で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	石油・ガス	2.87%	1	アップル	3.71%
2	素材	2.37%	2	シェブロン	2.87%
3	資本財	1.14%	3	ウォルト・ディズニー	2.59%
4	テクノロジー	0.94%	4	DOW	2.37%
5	通信サービス	0.80%	5	キャタピラー	2.32%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対して堅調な動き

NY 市場では、欧州市場の流れを引き継ぎ、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。序盤に発表された米国の第 3 四半期 GDP 速報値が市場予想を上回る過去最大の伸びとなったことや、新規失業保険申請件数が予想以上の減少となったこともドルの押し上げに寄与した。さらに、長期債の指標となる米 10 年債利回りが 0.767% から 0.839% まで上昇したことも加わり、対円で欧州時間につけた 9/21 以来の安値となる 104.03 から 104.73 まで上昇した。終盤にかけて、米主要株価指数が上げ幅を拡大する動きとなったことから投資家心理も改善し、ドルは欧州通貨などに対して上値の重い動きとなり、対円でも上値の重い動きとなった。一方、欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大が続いていることから、ユーロ圏経済への懸念が高まったとの見方が広がり、ユーロはアジア時間から軟調な動きが続いた。さらに、ラガルド ECB 総裁が理事会後の会見で 12 月に追加緩和の可能性を示唆したことを受けて、ユーロは上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。